

2014年1月31日

第3回文科省「学事暦の多様化とギャップタームに関する検討会議」用資料

「英国、米国、豪州、南アフリカ等の大学におけるギャップイヤー事例」

～ギャップイヤーは、日本のこれからのグローバル・リーダーシップに深く関与し、グローバル人材と社会的課題解決型人材の創出に資する～

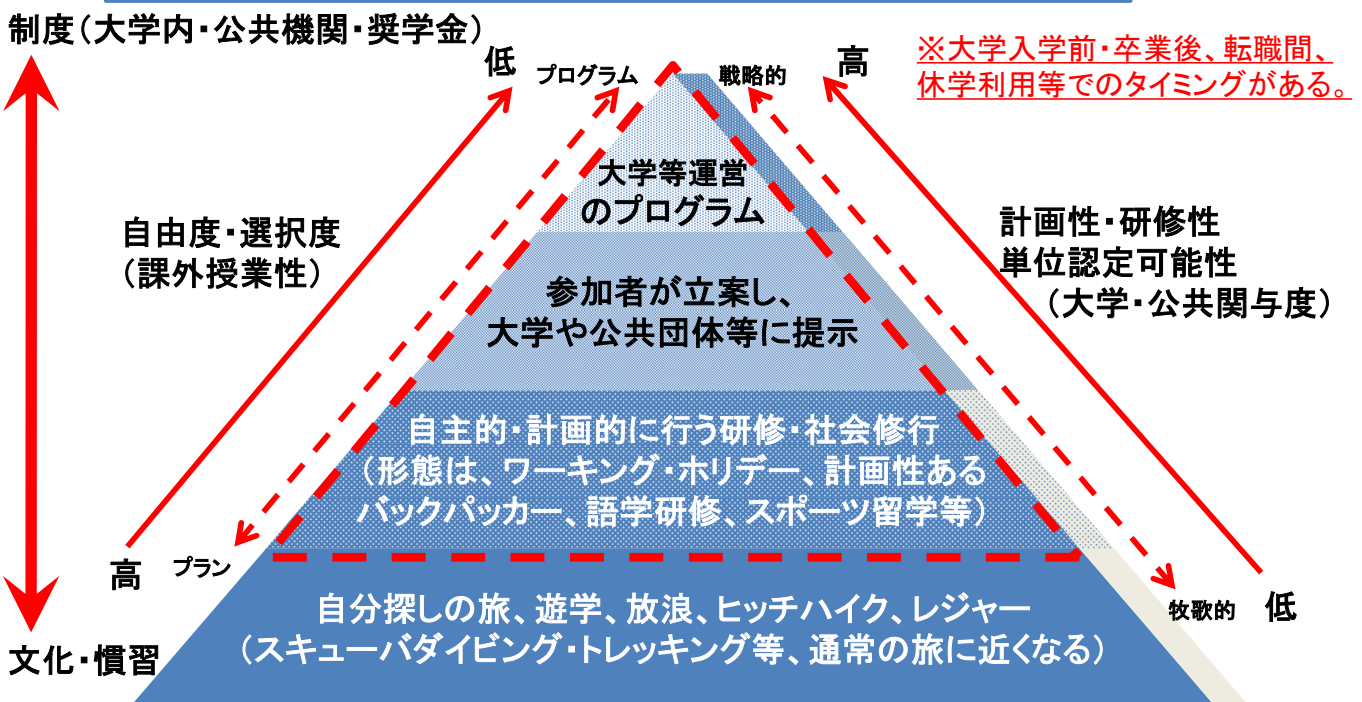
砂田 薫 (日本ギャップイヤー推進機構協会 [JGAP] 代表理事、お茶の水女子大学特任講師)

ギャップイヤーの4階層



copyright

定義は“親元・教員離れた非日常下での国内外での
インターン・ボランティア・課外留学(3～24か月) ※04年英国・教育技能省から



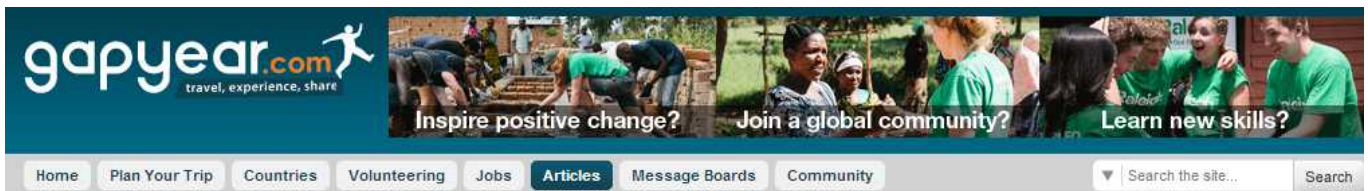
日本の教育現場での議論は、三角の赤い破線の第3階層までか。文化・慣習として定着してくると、第4層も認識される。第1階層はプリンストン大やTeach For America、Peace Corps (平和部隊)等。第2階層は国際教養大・東大等がモデル出所:「ギャップイヤー導入による国際競争力を持つ人材の育成」砂田 薫 (日本学生支援機構「留学交流3月号」)加筆

グーグル検索でわかる「ギャップイヤー」の規模感

| | |
|-----------------------------|--------------------------|
| gap year | 約 345,000,000 件 (0.19 秒) |
| marketing | 約 518,000,000 件 (0.31 秒) |
| university | 約 689,000,000 件 (0.22 秒) |
| university gap year | 約 120,000,000 件 (0.28 秒) |
| 東京 | 約 308,000,000 件 (0.19 秒) |
| マーケティング | 約 41,700,000 件 (0.18 秒) |
| 経団連 | 約 1,090,000 件 (0.16 秒) |
| 文科省 | 約 598,000 件 (0.14 秒) |
| ギャップイヤー | 約 628,000 件 (0.13 秒) |
| ギャップターム | 約 197,000 件 (0.24 秒) |
| ※親和性が高い2単語の検索 通常1単語の半分以下になる | |
| 経団連 文科省 | 約 217,000 件 (0.21 秒) |
| gap year cv | 約 7,500,000 件 (0.17 秒) |

3

英国のギャップイヤー・サイトの記事に、「(就職用の)履歴書を引き立たせる10の方法」



10 Ways a Gap Year Can Improve Your Career

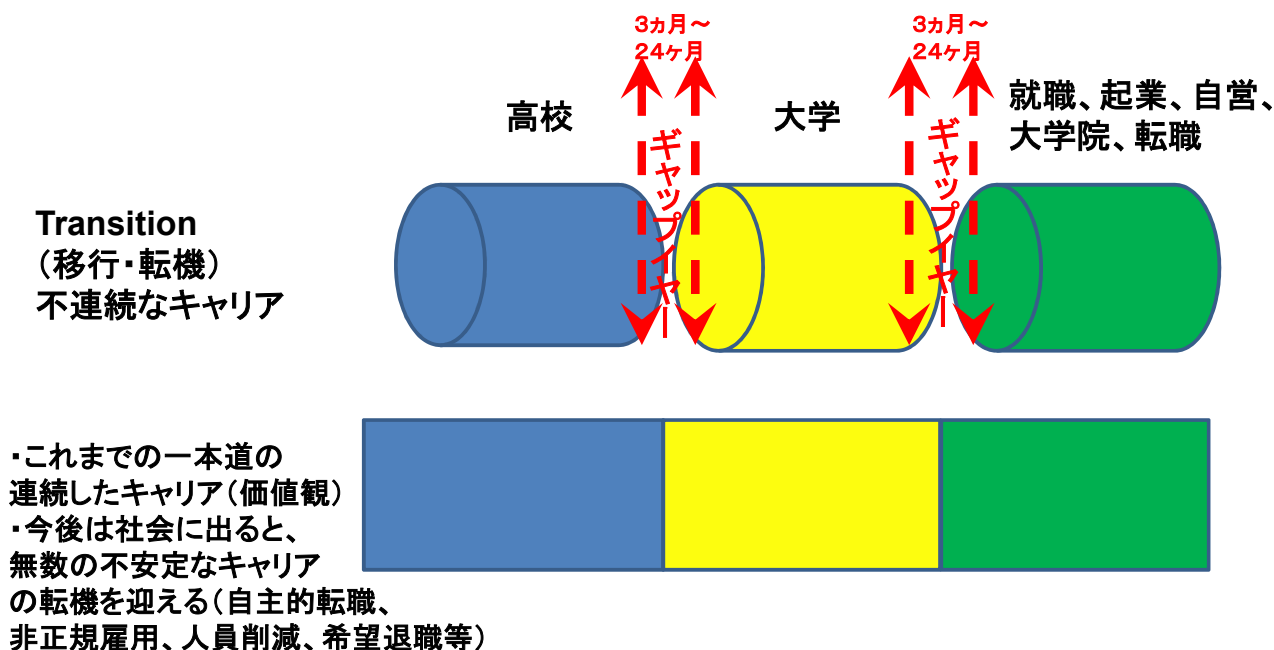
You are here: Articles » 10 Ways a Gap Year Can Improve Your Career

(内容要旨)ラザード投資銀行のロバートヒングリー上級顧問は、雇用市場は低迷している。求人募集をすると、300通が来て、そのうちの100通は素晴らしいものの凡庸。興味深いギャップイヤーを取得した応募者は、単に物事を達成することを超えて、進展させる機会を創ってくれそうだ。インタビューで、好人物として出くわすことがあり、彼らは成長するものと思う。

1. Start a travel blog (旅のブログを立ち上げる)
2. Volunteer at home (国内でのボランティア)
3. Volunteer abroad (海外ボランティア)
4. Get a job (ギャップイヤー活動のためのアルバイト)
5. Do work experience or internships(就業体験)
6. Crawl out of your comfort zone (居心地良い場所からの脱出)※自信と能力開発
7. Learn a language (語学習得)
8. Learn a new skill (新しいスキルの習得)
9. Take time to make important life decisions (人生長く重要な決断に時間をかける)
10. Reward yourself! (自分にご褒美!)※リフレッシュして日常に。バーンアウト防止

(出所: <http://www.gapyear.com/articles/209867/10-ways-a-gap-year-can-improve-your-career>)

ギャップイヤーは、本来“不連続なキャリア”を社会に出る予行演習として意図的に創ること。この期間に親元・教員から離れた非日常下で、社会体験・就業体験を行う課外活動。おとなへの準備と鍛錬を行う。



5

英国① 大学のギャップイヤー関与度は低く、慣習ゆえ「入学延期制度」で受入態勢に注力

“習慣・個人”の英国 対 “制度化・組織”の米国

- 英国のギャップイヤーは米国に比べてゆるく、組織化されていない傾向にあり、しばしば「ビーチで酔っぱらって終わり」とも評される。

(米国ギャップイヤー協会イーサン・ナイト代表)

6

英国②

海外ギャップイヤー事情 英国編：「国立マンチェスター・メトロポリタン大学が、「ギャップイヤー・マッチ」というギャップイヤー相性診断が受けられるソフトウェアを公開した！」の巻

2013.12.14

カテゴリー：海外ギャップイヤー事情

海外ギャップイヤー事情 英国編：「国立マンチェスター・メトロポリタン大学が、「ギャップイヤー・マッチ」というギャップイヤー相性診断が受けられるソフトウェアを公開した！」の巻

国立マンチェスター・メトロポリタン大学は、英国国内でも学生数で5番目に規模が大きい大学で知られている。その大学が本日、「高卒後入学前や大卒後のギャップイヤー・プログラム」をオンライン・アンケート回答によって提示する「ギャップイヤー・マッチ」という使いやすいソフトウェアを開発し、サービスを開始した。



このデータベースには18-30歳のこれまでのギャップイヤーをした英国の「若者のデータベース（本人許諾済のもの）」が、5年分入っているという。

これを学内のキャリア・センターが運営しているのが面白い。「careers&employability（キャリアと雇用可能性=就業力）」のサービスとして取り組んでいて、ギャップイヤーは英国では「一つのキャリア」であると認められている証拠だ。あなたも「旅に行くとしたら、ボランティア志向か、仕事・インターンか探索志向か」「環境保全ボランティアなら、海産か陸生のどちらがよいか」や専攻、関心領域、希望期間（半年以上かどうか）などの質問に応じて、あなたにマッチするギャップイヤー診断をしてもらおう！

英国③ バーミンガム大学が”ギャップイヤー経験者”歓迎のビデオを制作



ガイド



The advantages of taking a gap year

ギャップイヤーのメリット
同大学のギャップイヤー経験者は12%と公表



Uni Birmingham - 1,209本の動画

チャンネル登録 2,496

30,183

34 3

👍 好む

概要

共有

追加

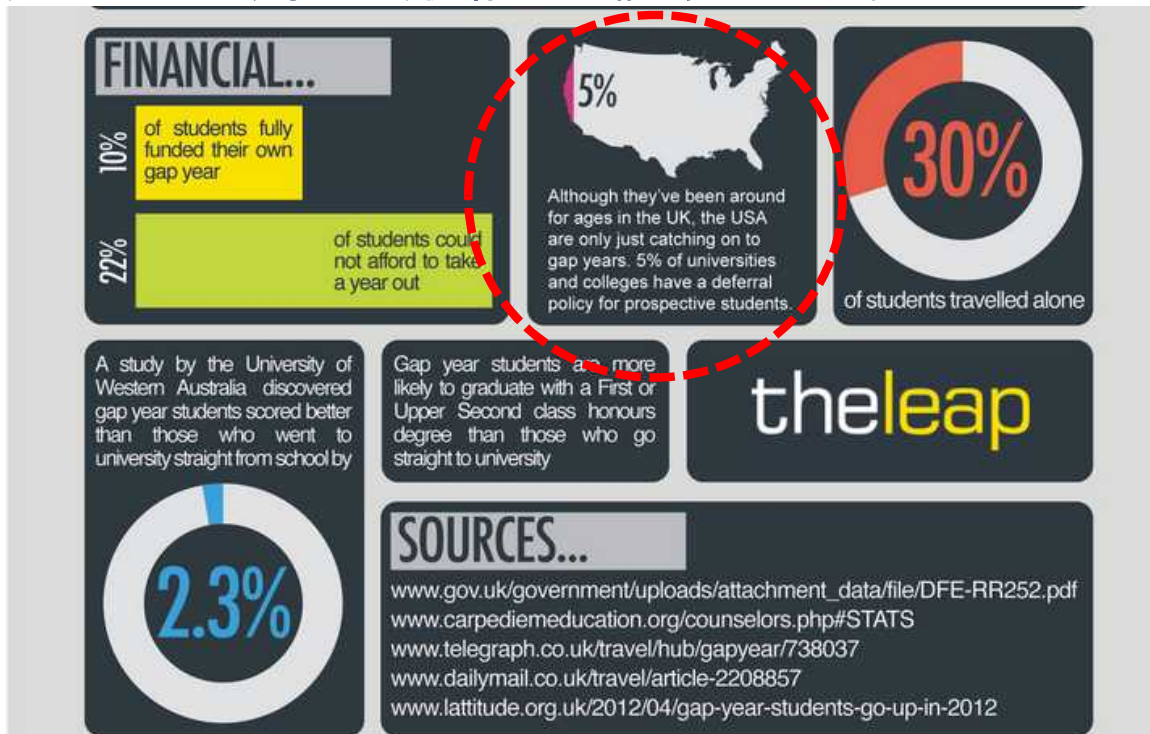
📄

📊

🚩

米国①

英国に比して「大学入学延期制度」導入が遅れていて、全大学の5%しかない。入学延期制度があると、ギャップイヤーは当然取得しやすくなる。ハーバードやMITは推奨するほどなので、導入は今後増加が大幅に見込まれる。



(出所: <http://infographiclist.com/2013/11/07/gap-year-statistics-to-broaden-your-mind-infographic/>)

米国②-1 経験的ギャップイヤー研究本が年末発売

「ギャップイヤー」を著したジョー・オーシャ氏は、フロリダ州立大学学部生研究室長

Joe O'Shea is director of Florida State University's Office of Undergraduate Research. He also establishes a context for better understanding this personal development and suggests concrete ways universities and educators can develop effective gap year programs.

- 副題「大学入学延期は、どのように世界が必要とする人材に変えるのか」

ギャップイヤーがどう若い学生や市民を育ててきたかを経験的分析から考察。大学や教育者が、効果的なギャップイヤー・プログラム構築のための具体的な方策を提言

amazon Try Prime Your Amazon.com Today's Deals Gift Cards Sell Help

Shop by Department Search Books Go Hello, Sig Your Ac

Books Advanced Search New Releases Best Sellers The New York Times® Best Sellers Children's Books Textbooks Textbook Rentals Sell Us Your Books

Gap Year: How Delaying College Changes People in Ways the World Needs Paperback
by Joseph O'Shea (Author)
★★★★★ 5 customer reviews

See all 2 formats and editions

| | |
|----------------|-------------------|
| Kindle \$19.46 | Paperback \$23.77 |
|----------------|-------------------|

12 Used from \$18.53
28 New from \$18.89

（要約）
米国でも評価の高い大学が、学生に入学を遅らせて、世界を体験させるよう促している。ギャップイヤーという考え方が、米国でも浸透してきた。英国では50年近く前から進化してきて、高校・大学の間に休息を取ることで、旅や重要なライフスキルの開拓を行い、開発途上国の中でも苛酷な貧困の地でボランティアをしながら、“おとな”になる機会を与えてきた。

With some of the most prestigious universities in America urging students to defer admissions so they can experience the world, the idea of the gap year has taken hold in America. Since its development in Britain nearly fifty years ago, taking time off between secondary school and college has allowed students the opportunity to travel, develop crucial life skills, and grow up, all while doing volunteer work in much-needed parts of the developing world.



has sparked a debate about its benefits, little research has been done to examine these effects.

In this book I argue that gap years can be a powerful educational experience. They can contribute to growth in how young adults make meaning of themselves, their relationships, and the world around them such that they develop capacities and perspectives for effective citizenship.

The Rise of the Gap Year

The gap year developed from the British experience. Scholars suggest that the European Grand Tour was the historical precursor to the modern gap year (Heath 2007; King 2007; Simpson 2004). During the late seventeenth to the early nineteenth centuries, the Grand Tour was a form of travel for young British aristocratic men to explore art, history, and culture in Europe. It served as an extended educational experience: "the travel [practice] of a young man of rank often in his teen, undertaken as the 'crown' of his liberal education" (Cohen 2001, 129). Scholars also argue that the legacy of the British Empire and the hippie trail of countercultural youth who traveled the world in the 1960s and early 1970s have contributed to the growth of the modern gap year (Heath 2007, 100; Simpson 2004).

Gap years have become more common in recent years. For instance, in 1986 in the United Kingdom, only an estimated 5.5 percent of college applicants took a "year out" before college (Ansell 2008). However, of the 391,000 people with an accepted application to a UK university in 2006, it is estimated that about 45,000 to 50,000 (12–13 percent) had taken or would take (through deferred admission) a gap year (Ansell 2008; Heath 2007; University and Colleges Admissions Service 2006). Gap years have also become increasingly common in Australia. It was estimated that in 1974 only about 4 percent of students took a gap year, but by 2004 the proportion had risen to 11 percent (Birch and Miller 2007). The practice has even spread to Japan, with some universities encouraging their students to take a gap year (Ito 2011).

Although there are no comprehensive statistics regarding gap year partici-

Copyrighted Material

Page 3 is not included in this book preview.

ギャップイヤーの勃興

「この慣習は日本にさえ広がり、大学の中には、ギャップイヤー取得を推奨しているところがある」(2011年Ito)と記述されている。

Ito, Fumihiko "Universities seek to utilize gap years. The Japan Times" December 23 2011

「大学がギャップイヤーを活用しようとしている」
(ジャパン・タイムズ 2011年12月23日)

(国家戦略室の日本再生戦略にギャップイヤーの普及・促進が入った時期。東大・国際教養大が取材対象?)

米国③



米国のハーバード大やプリンストン大、タフツ大、エロン大などは、新入生に強くギャップイヤーを支援・推奨している。学術的なバーンアウト防止と好奇心を呼び起こすためだ。

実際、組織だったギャップイヤーをうまく経験した学生は、普通の新入生に比べ、GPA(成績評価値)が1、2点高い傾向にある。(出所:エグザミネー・ドットコム)

Universities (e.g. Harvard, Princeton, Tufts, Elon) heavily support gap years for admitted freshmen.

It addresses issues of academic burnout and re-kindles curiosity. In fact, studies show that students who successfully complete a structured gap year tend to earn 1-2 GPA points higher than traditional freshmen.

米国④-1

プリンストン大学の入学前学生に提供するギャップ・イヤー制度

The Princeton University Bridge Year Program

導入にいたる経緯: ワーキンググループは08年春から比較文学のSandra Bermann氏を議長に、学部、学生大学スタッフで構成されて、この入学前に公共奉仕活動を行なう授業料免除の新プログラムを研究した。そして、09年9月から実施している。基本は、渡航費以外を大学負担。

途上国のBrazil, China, India, Peru, Senegal の5か国に、入学予定者35人を大学が選抜し、派遣)

・目的は入学前の1年間、異文化の中で生活し、他者のために働くことで、プログラム参加者は国際感覚を身につけ、公共心を醸成できる。それはその後のプリンストンでの4年の中で、他の学生に伝達できる。また、高校時代の勉学一辺倒の重圧から解きほぐすことが次なる学修の進展につながり、他の学生より多様な経験をした“おとなになった”新1年生を生み出すメリットがある。

13

米国④-2

インドでの活動の例



・ インド

12億人の人が暮らし、多様な地域を抱え活力ある民主国家インドでは、1947年にイギリスから独立して以来、目覚ましい経済発展を遂げた。しかしながらその成功の影で、今でも世界の貧困層の4分の1以上が暮らしている。

プログラムの場所:

インドでのブリッジイヤーでは学生は北部にあるウッタプラデシュのガンジス河の畔に位置するバラナシ(地元の人の間ではバナラスと呼ばれている)で最初の9ヶ月、暮らす。いろいろな意味で、バラナシはインドの希望とニーズを象徴する都市である。とても豊かな文化、宗教、歴史的意味を持ち、繁栄しダイナミックな都市であると同時に、110万人の人が差別、貧困、不十分な医療と教育に苦しんでいる。

言語:

インドでは英語が広く使われているが、バラナシにおいてはKashika Bhojpuri(ヒンディー語に近い言語)が話されている。参加者は地域での奉仕活動に必要なとされるヒンディー語を習得するため集中ヒンディー語プログラムに参加する。

プログラムのパートナーシップ:

インドでは、Where There Be Dragonsとパートナーシップを結んでいる。1993年に設立されたDragonは、地域に根ざしたプロジェクトや文化交流を通して若者のリーダーシップや地球市民としての責任の意識を促す活動に専心している。過去15年の間にDragonは、アジア、ラテンアメリカ、アフリカにおいて何百というユニークで小グループのサービスマーケティングプログラムを扱った。

活動機会:

Dragonは孤児院や読み書きプログラム、経済的に恵まれない子供たちのための学校、特別支援を必要とする子供達のためのプログラムやハンセン病施設、マザーテレサの家、職業訓練やマイクロファイナンスの機関などである。ブリッジイヤーの参加者は、多種多様のプロジェクトが紹介される。12月の半ばには、初めのプロジェクトにおいて能力を十分に発揮し、専門知識を得、特定の分野においては責任を持って活動する。同時期に、バラナシの参加者は、プログラムの終了を前に 地元のスタッフやメンターと一緒に活動する機会を得て、自分のフィールドプロジェクトを遂行させる。 出所: <http://www.princeton.edu/bridgeyear/program-locations/india/>

米国⑤-1ギャップイヤー・フェアは今年は1・2月にプリンストン大学など30カ所で50団体で4千人参加見込。(06年当時は6カ所、10団体数百人)



Gap Year Fairs Schedule

内容は、ギャップイヤー経験者の講演や個別相談会を実施。参加者は、高校キャリア担当教員や職員、親、高校生。

With over thirty different fairs all over the country starting in January and going through the end of February, the 2014 Gap Year Fairs have something for everyone! Each fair is preceded by a speaker who, as an authority on Gap Years, offers a personal and unique perspective. Speakers are also present as a resource to answer questions you might have on any point of the Gap Year experience, from deciding what program is right for you to how taking a Gap Year affects the college admission process. The fair itself consists of a number of diverse programs each of whom will have representatives and information to help you in your search! Below is a list of the times and dates of all the upcoming fairs, so take a look around!

Filter by State:

El Segundo, CA



Denver, CO



Boulder, CO



- “No one ever regrets having taken a gap year, but plenty of people regret not having taken one.” (MIT Admissions officer Matt McGann)

「誰もギャップイヤー取得したことを後悔していない。むしろ多くの学生は取得していなかったことを後悔している。」(MIT 入学業務官)

米国⑤-2



ギャップイヤー・フェアのサイトから

「多くの人々が、ギャップイヤーを“人生を変える経験”や“ターニング・ポイント”と言う。そして、完全な価値は測りきれないし、その人の残りの人生に配当をもたらすだろう」(ハーバード大学入試担当・財務支援官)

- "Many speak of their year away as a 'life-altering' experience or a 'turning point.' Most feel that its full value can never be measured and will pay dividends the rest of their lives."

Deans of Admissions and Financial Aid at Harvard University William Fitzsimmons and Marilyn E. McGrath

(出所: <http://www.usagapyearfairs.org/speakers>)

米国⑥-1 タフツ大学のキャリアセンターは、卒業後並びに夏休み向けのギャップイヤー・プログラムを紹介するイベント開催
つまり、ギャップイヤーは「大学入学前」と、「卒業後」の「移行期」にピークがあることがわかる。

Tufts UNIVERSITY
Undergraduate Education, Student Affairs, & Student Services
Career Center

Students | Grad Students | Alumni | Employers | Parents | Faculty | Calendar | Contact Us / Appointments

Career Development Plan
Careers & Majors
Resumes & Letters
Interviewing
Internships
Job Search
Networking
Fellowships & Service
Graduate School
Diversity Resources
Web Resources
Handouts

Search

Gap Year Job Fair
Monday, January 27 • 6:00 pm - 7:30 pm • Alumnae Lounge
Sponsored by the Tufts Career Center, Tisch College and LCS

Bring your Tufts ID and resumes. Business casual or business professional attire recommended.

Who will be at the fair?

- The Gap Year Job Fair features organizations that offer short-term work opportunities ranging from a few months to two years in duration. These positions go by many names: "gap year", fellowship, internship, assistantship or term of service. Graduating students often pursue these experiences before starting graduate/professional school or another job.
- Gap year programs may involve work experience, career training, graduate study and/or research. Programs cover a variety of issues, such as education, the environment, grassroots organizing, health care, human rights, international development & education, public policy and other areas. Most opportunities provide a stipend, health benefits and student loan assistance.

Who should attend?

- All class years and majors are welcome to attend. While many programs target graduating seniors, summer opportunities are also available. In addition, younger students will benefit from speaking with and learning about organizations in advance.

Registered Employers (as of 1.16.2014)

Review organization websites for program specifics, including area of focus, geographic location(s), program duration, information about stipends and more.

Blue Engine Peace Corps
Blueprint Schools
Network SCA (Student Conservation Association)
Change Corps Teach For America City Year Teach For China Grassroots
Teach For India Mass/US
PIRG Tenacity MATCH
Corps Tutors for All New Sector Alliance United
Planet World Teach

2014年1月16日付現在
大学に登録した雇用団体
ピース・コー(平和部隊)、
ティーチ・フォー・アメリカ、
シティ・イヤー等

米国⑥-2

Tufts UNIVERSITY
Undergraduate Education, Student Health Professions Association

Health-E News
Health-E News February 2013

In this newsletter you can learn:

- * Join a health-related club
- * What's happening for 2013 applicants
- * Volunteer, summer and gap year examples
- * Preparing for the MCAT
- * How to meet and/or talk with a health professions advisor

Get involved with a student health-related club

Tufts boasts many health-related clubs. Check out the list on our website: [20Officers%202013-2014.pdf](#) Send an email if you want to be on a program.

Premed Society tuftspremedical@gmail.com
Preudent Society at tupreudent@gmail.com
Prevet Society at tuftsprevet@gmail.com
Public Health at Tufts at tuftspshat13@gmail.com
MAPS (Minority Association of Premed Students) tuftsmaps@gmail.com

Mark your calendars now for the annual Healthy Week, March 30-April 5

2013 Applicants

Students contemplating applying to medical, dental or veterinary schools should attend one of these meetings:

Premed Applicant Meeting Monday, February 11, open block, Barnard Hall
Prevet Applicant Meeting/Info Session Wed, Feb 27th 4:30PM Dowling Hall
Preudent Applicant Meeting/Info Session Monday, March 4th, 4:30pm Barnard Hall

Volunteer, summer and gap year examples



GAP YEAR OPPORTUNITIES – ONE EXAMPLE

Match Corps: Boston is a one-year Urban Education fellowship program similar to Teach for America but only one year and more focused than TFA. Tufts alums have greatly enjoyed their experience with Match Corps. Visit <http://www.matcheducation.org/join-us/match-corps-boston> for more information.

ANOTHER EXAMPLE:

Project Horseshoe Farm is a small non-profit in rural Alabama that works with the community to support children, the elderly, and the mentally disabled. The gap-year is an amazingly rich experience for anyone interested in rural and community healthcare, non-profit work, or education. The deadline for this year's class is **February 10, 2013**. More information about the organization and the Fellowship, as well as the application itself, can be found on the website: www.proiecthsf.org.

医学・保健学系の学生へ
ギャップイヤー機会の例として、「マッチ・コー」(TFAに似た1年教員制度)や、NPO「プロジェクト・ホースシュー農場」での子供やお年寄りや障がい者のコミュニティ維持支援活動を提示

米国⑦-1 2011年ハーバード大学生による、これからギャップイヤーを取得しようと考えている入学予定者や学生をサポートする任意グループ「Gap Year Harvard College」が昨年誕生した。5人でスタート。

Gap Year Harvard College

Home Taking a Gap Year Events Resources People Contact About Us

Gap . Year . Harvard . College

Thinking about taking a gap year?

Welcome to Gap . Year . Harvard . College, a website run for students taking time off from school. We've been through it, and now we want to help you experience the best year ever off-campus and outside the classroom. Please take a look around our website for more information!

A special hello to students joining the Harvard Class of 2015! Welcome back from your gap year! We can't wait to meet you and hear all about your adventures over the past 12 months.

Gap Year Gatherings

Every semester or so, we gather to meet and chat. It's low-key and doesn't take much time, but is a great chance to meet other gap year students and hear their stories!

Last year, we had one gathering each semester. In the spring, the [Freshman Dean's Office](#) even sponsored an ice cream cake for the gathering.

米国⑦-2 定義は、英国と一致



What would you like to gain from your time off from school?

This is your chance to experience the world without any academic responsibilities. What do you want to learn, experience, or discover about yourself and the world around you?

旅、就労、ボランティア、研究

What do you want to do?

Travel? Work? Volunteer? Study?

Once you've come up with some goals for your gap year, it's time to figure out how to use your year to its full potential.

Though there is no one "gap year plan" that works for everyone, based on the diverse experiences of gap year students at Harvard, we can offer you some general advice and ideas.

First of all, it is a good idea to do a combination of things. **一つのことをやるより、いろんなコンビネーション**

Many gap year students spend their first summer working at home to make money and spend time with their friends. After this, a structured program might be a good second leg for your year off. Most gap year programs are well arranged and offer a plethora of different options including volunteer opportunities, travel, and study abroad. Participating in an established program can help you gain experience away from home and foster a sense of self-reliance that will prove invaluable as you go out and explore more independently.

[Learn more about your year.](#)

[time off or leave room for flexibility?](#)

[Do you want to be part of a program or create an individual experience?](#)

[Where can one find resources for gap-year programs?](#)

米国⑧ エロン大学のギャップ学期プログラム

ELON UNIVERSITY 125 YEARS

Students Faculty & Staff E-Mail E-Net News Calendars Tools Search Site Directory

info ADMISSIONS ACADEMICS CAMPUS LIFE ATHLETICS ALUMNI PARENTS {connect elon}

Leadership: Wyoming

The 13-week Gap Semester Program begins with three weeks at the National Outdoor Leadership School in Lander, Wyoming. Students explore the wilderness while camping and refining leadership skills.

ELON GAP SEMESTER

VIEWING: ●●●●●●

APPLY

Elon Gap Semester Program

Gap Program Events

エロン大学は、東部の難関小規模総合大学。イノベーター的な道筋を希求する「10カ年戦略計画」に合致するとして、2012年に導入。受験申請時にエントリーし、合格の暁に選抜される。10数名が選出され、8月から12月までの13週間を国内外で過ごす。単位も合計9単位が付与され、奨学金も用意されている。リーダーシップ教育・サービスラーニング・国際経験が三つの柱。1月に冬タームの授業に出席を求められ、春学期から通常に戻る。

出所: Launch an Elon service experience as part of gap-year program (エロン大学のギャップイヤープログラム)
<http://www.elon.edu/e-web/students/orientation/gap-semester/schedule.shtml>

21

米国⑨-1 フロリダ南大学は、2012年7月から、UWP (NPO) のギャップイヤー・プログラムを単位化

Up with People
Bringing the World Together

Florida Southern is Academic Partner for Study Abroad

UWP has announced an academic partnership with Florida Southern College (FSC), which began in July 2012. Academic courses are offered to complement our existing curriculum of experiential learning and educational workshops, making it possible for most UWP participants to earn university credit.

A minimum of 12 academic credits are+ offered each semester and students must opt-in and enroll in the academic program, in addition to being accepted to travel abroad with UWP. This academic program is optional and not required for all students.

All coursework is instructed and assessed by FSC faculty, supported by UWP staff, and delivered through a blended model of classroom instruction and online learning. Transcripts are issued by FSC and are transferable to any accredited university, on approval by the receiving institution.

View the Academic Courses for our upcoming programs

Academic program option FAQ

アップ・ウィズ・ピープル (Up With People) は、1968年に設立されたNPO。国際関係、教育およびエンターテイメント分野での若者交流をドメインとしている。現在まで102か国の21,000人の若者が集い、現在180人の若者が米国から世界に出ている。これまで、累計で300万時間の社会貢献をし、UWPは42か国4,000コミュニティを訪問した。これまで、50万人のホストファミリーがUWPの学生をこれまで受け入れてきた実績がある。

出所: <http://www.upwithpeople.org/floridasouthern/>

22

米国⑨-2 オレゴン大学が「東南アジア学期プログラム」を単位認定

If you are joining the Southeast Asia Semester program and have already been attending university for at least one semester, you may also want to consider the [International Studies credit](#) offered by the University of Oregon.

ギャップイヤー・プログラム提供会社のパシフィック・ディスカバリーの「東南アジア学期プログラム」に参加すると、1学期以上の在籍記録がある学生ならオレゴン大から単位が取得できる。



USA Freecall 1800 655 3415
UK Freephone 0800 088 5049



Home / student programs / credit options

Academic Credit Opportunities

Academic credit is an optional, but for those who choose it, integral component of our semester, summer and gap year travel and study abroad programs. Hands-on, out-of-class educational opportunities can be a more effective way of learning than following a conventional classroom model. The value of these experiential education, independent and field studies opportunities are well recognized and transferable academic credit options are made available to the participants on our programs through the cooperative efforts of supporting faculty. If you are interested in earning academic credit while on a Pacific Discovery program, please review the credit options available for the program you are interested in (as shown below). If you have further questions, don't hesitate to [contact us](#).

出所: <http://www.pacificdiscovery.org/credit-information.aspx>

While some courses are generic and applicable to any program, other courses offered have been designed around the specific program, and are thus

23

豪州①-1 キャンベラ大学正課「ギャップイヤー経験と振り返り」



SEARCH

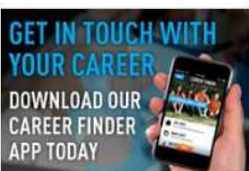
ABOUT UC FUTURE STUDENTS CURRENT STUDENTS ALUMNI RESEARCH LIBRARY CONTACTS

Courses and Units Unit

Print this page

COURSES AND UNITS

- Search Courses and Units
- Apply Now
- Enquire Now
- Important Dates
- Scholarships
- Pathways and Access
- Unit Outline Database (EQUELLA)
- Course and Units 2005 – 2012
- Glossary of Terms
- FAQ's



UNIT

GAP EXPERIENCE AND REFLECTION (8466.3)

| | |
|----------------|---|
| Level: | Undergraduate First Year Level |
| Credit Points: | 3 |
| HECS Bands: | 1, 4 |
| Faculty: | Faculty of Education, Science, Technology & Maths |
| Discipline: | Academic Program Area - Education |

SYLLABUS

This unit 'GAP Experience and Reflection' is designed to accommodate students participating in the Gap Year Plus Program. The aim of the unit is to build on and enhance students' learning from their gap year through critical reflection, focussing particularly on the acquisition of generic skills. Students will be introduced to the theoretical concepts of independent, self directed, life long learning to recognise the benefits derived from their gap year in areas or professional relevance and more generally in relation to life skills, civic engagement, and employment. The unit uses a combination of face to face intensive delivery mode and online learning prior to the commencement of first semester or in the winter intensive term.

シラバス(要約)

この単位は、「ギャップイヤー・プラス・プログラム」に参加する学生のためにデザインされたもの。目的は、学生の真摯な振り返りを通してのギャップイヤーからの学びを確立し、高めることにある。特にジェネリックスキルの習得にフォーカスしている。学生は、独立性、主体性、生涯学習の理論的思考に接し、ライフスキル、市民性、雇用に関してギャップイヤーから得られたメリットを認識する。この単位は、入学最初の学期前か冬期集中学期前に、直の面談とオンライン上の学習のコンビで行う。

出所: http://www.canberra.edu.au/coursesandunits/unit?unit_cd=8466

豪州①-2キャンベラ大学の正課(3単位) 「Gap Experience and Reflection(ギャップイヤー経験とふり返し)」

単位変換へのフロー

1. 大学への進学許可通知を受けとる
2. 申し込みフォームからギャップイヤーを選択する意思を表明(「大学入学延期」制度)
3. 大学担当者との面談
4. 半年～1年間のギャップイヤー活動
5. 活動の報告
6. 「Gap Experience and Reflection」として3単位認定へ

25

南ア①-1大学院が一昨年「起業家精神」の“ギャップイヤー修了書”を授与する1年制の「ギャップイヤー・プログラム」専修コースを新設

The screenshot shows the website for USB-ED (Executive Development Ltd, University of Stellenbosch Business School). The page title is "Gap-year Programme in Entrepreneurship and Management". It features a navigation menu with "Home", "Courses", "News and Events", "We Read For You", "Media Centre", "Contact Us", and "Apply Online". A search bar is located in the top right. The main content area includes an introduction, target audience, and what the program covers. A sidebar on the right contains a photo of a smiling man and details about the venue, date, and price.

USB-ED
Executive Development Ltd
University of Stellenbosch Business School

Your partner in world-class business learning

Search this site...

Home Courses News and Events We Read For You Media Centre Contact Us Apply Online

You are here: USB-ED > Courses > Gap-year Programme in Entrepreneurship and Management

Gap-year Programme in Entrepreneurship and Management

ENHANCE BUSINESS ACUMEN

Introduction

The Gap-year Programme in Entrepreneurship and Management will help you create your own career opportunities in life. During the programme, you will discover your unique qualities and talents and further develop the appropriate skills you will need to match them with market needs. This development programme offers a structured way to define your purpose and direction in business life.

[Download information flyer](#) [Enrol Now](#)

Target Audience

- School-leavers who need time and support to orient themselves with regard to their career choices.
- Students who terminated their studies before completing a qualification and are unsure about their future.
- Young graduates who want to create their own opportunities or move into corporate business.

What does it cover

The programme covers the following study areas:

Venue
Cape Town (Part-time)

Date
Starting 11 February 2014

[Download flyer for full info on dates](#)

Price
R29 900 (incl. VAT)

南ア①-2

ステレンボッシュ大学ビジネススクール 専修コースの「出願資格」

1. キャリア選択に対しての方向性に時間と支援が必要な高卒者
 2. 大学を中退し、将来の展望が持てない者
 3. 自分自身の機会を創出したいか、企業に勤めたい大学既卒者
- 最初のフェイズ(5カ月間)は自己分析と何を成し遂げたいかを突き詰める「座学」中心。後半の5カ月は、中小企業やベンチャーの現場に赴き、経営の基本原則やデザインを学ぶ。この期間も、週3日は座学。宿題は多く、実務的な適用、すなわち起業を前提としたビジネス活動は土曜日に行われる。

27

南ア②-1

アフリカの若手指導者養成学校(ALP)にも、 世界の高卒者を集めた社会貢献活動を行う 「ギャップイヤー・プログラム」がある。



出所: <http://www.africanleadershipacademy.org/>

http://www.huffingtonpost.com/deji-olukotun/african-leadership-academy_b_2103731.html

ALP(若手指導者養成学校)

2008年にスタンフォードビジネススクール卒業生2名が設立。「2年間の大学入学前プログラム」、「1年のギャップイヤー・プログラム」等を持っている。

前者は約2900人の応募で100人合格(2012年)。1年の学費は、250万円。しかし90%が奨学金利用。アフリカ大陸から将来が見込まれる15-19歳の優秀なリーダー候補生を集め、起業家精神とアフリカ学を学び、社会貢献活動を行う。卒業後は、多くは、ハーバード大、MITなど、世界の一流大学に奨学金付で留学する。既に卒業生はアフリカにインパクトをもたらす38のNPOを立ち上げ、起業が5件あり、世界経済フォーラムは、ALA出身の5人を表彰している。後者は世界からギャップイヤー生を集め、同様の研修を受ける。概念上、両者とも「ギャップイヤー・プログラム」とも解釈できる。

南ア②-2



「ギャップイヤー・プログラムに出願する方へ」

「アフリカン・リーダーシップ・アカデミー」は高校を卒業したダイナミックでやる気に満ちた17-19歳の世界のリーダーを募集している。

この10ヶ月集中の「大学教育前プログラム」の有望な応募者は、アフリカの将来のリーダー達と永続的な友好関係を築いてくれ、アフリカ大陸を深く研究し、貧困コミュニティに対して持続的なインパクトを与えるコミュニティ・サービス・プロジェクトをデザインし、実行に移してくれると考えると、ワクワクしてしまう。

Applying to the Gap Year Program

African Leadership Academy seeks dynamic, motivated 17-19 year old leaders from around the world who have completed high school and are thrilled at the prospect of an intense, 10-month pre-university program in which they would build lasting friendships with Africa's future leaders, engage in deep study of the African continent, and design and implement a community service project that will have a lasting impact on a community in need.

29

南ア②-3



ギャップイヤーで身につく能力の可能性

南アフリカの高度人材養成学校 African Leadership Academyの「ギャップイヤー・プログラム」で身につくとされるソフトスキル資質

- international Perspective 国際的視野
- Decision-making 意思決定力
- Relationship-building 関係性構築力
- Problem-solving and Resourcefulness 問題解決力と独創性
- Communication, especially across cultures 異文化コミュニケーション
- Organization and Responsibility 組織力と責任力
- Teamwork and Flexibility チームワーク力と柔軟性
- Maturity and Self-Awareness 成熟と自覚
- Independence and Self-Confidence 独立性と自信
- Language Fluency 言語能力

ギャップイヤーはグローバル人材、社会課題解決型人材、リーダーシップと親和性が高い！